

大和市子ども読書活動推進会議 会議記録（要点筆記）

会議名	令和3年度 第3回 大和市子ども読書活動推進会議	
開催日時	令和3年12月21日（月）15：45～17：15	
開催場所	大和市文化創造拠点シリウス6階 610大会議室	
出席状況	出席委員	＜推進会議委員＞ 伊禮 利奈 吉野 敦子 山口 真由子 今宮 智子 長嶋 智美 矢嶋 千草 大川 伸子（順不同・敬称略）
	欠席委員	渡辺 康子 古木 幸一（順不同・敬称略）
	市側出席者	＜事務局職員＞（3名）
	指定管理者	＜図書館スタッフ＞＜2名＞
	傍聴人人数	0名
公開非公開の状況	■公開 □非公開 □一部非公開	
審議又は検討経過及び結果	<p>1. 開会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委員の出席状況の確認（9名中7名出席）</li> <li>・図書館出席者自己紹介</li> <li>・配布資料確認</li> </ul> <p>2. 議事</p> <p>(1)こども読書よお読むプランの策定について</p> <p>◎事務局より、資料1-1～2を基に、こども読書よお読むプランの策定について説明。</p> <p>質問意見なし</p> <p>(2)こども読書よお読むプラン実施計画策定について</p> <p>◎事務局より、資料2-1～4を基に、こども読書よお読むプラン実施計画策定について説明。</p> <p>(委)：15番の市立図書館と学校図書館の連携強化については、歓迎したい。しかし、子どもたちにパソコンが1人1台配備になってから、隙間時間にはパソコンに積極的に触れるようになっており、学校現場での読書離れが進んでしまっている状況がある。パソコンで本を読めるような仕組みがあればパソコンに触れつつ読書もできるようになると思うが、そのような仕組みはあるか。</p> <p>(事)：市立図書館で運営している電子図書館が使える可能性もある。今後電子書籍には力を入れていくので、1人1台配備されたパソコンを意識したラインナップも検討できる。</p> <p>(図)：電子図書館の利用推進としては良いかもしれないが、電子図書館の蔵書は1つのタイトルは2人までしか同時に見られない等の制限がある。そのため、市内28校の児童生徒のアクセスに耐えうる数の蔵書を揃えることは難しい。また、調べる学習に使用されるような書籍を</p>	

電子図書館ではほとんど扱っていない。

市立図書館の電子図書館は一般の利用者もターゲットにしなければいけないので、子ども向けのコンテンツだけを手厚くすることができない。学校図書館自体が独自に電子図書館を導入する方法も考えられるかもしれない。

(事)：学校への読書推進としては、図書館と学校間の運搬手段を確保する他に、団体貸出や学校貸出の蔵書の増強も含まれている。

(委)：地域で活動している者の意見として、タブレットのように小さな画面で本を見る感動と、実物の本でその世界に入りこむ感動は違う、ということは知っておいて欲しい。

電子書籍に関する意見として、電子書籍自体のインストールが難しいのであればブックリストをたくさん検索できるような仕組みがあると良いと思う。

(委)：セカンドブックの選定はどのように行うのか。

(事)：未確定ではあるが、市立図書館の協力を得て選定を進めたいと考えている。絵本の種類に関しては、何十種類もの絵本があると運用することが難しくなるので、代表的な絵本の中から選んでもらうことを想定している。

(委)：たくさんの銘柄を選べないからこそ、ピンポイントで選ぶ本が重要になる。万人にこの本を届けたいという選本はブックスタート以上に重要になる。ただ選ぶのではなく、市ではこの目的のためにこの本を選びましたと言えるような選本をしてほしい。選本に関しては本の専門家である市立図書館にお願いすることが良いと考える。

(委)：3歳くらいから電車が好き、車が好きと、子どもの好きなジャンルが少しははっきりしてくる。色々なジャンルの優れた本を選定してほしい。

(委)：3歳児への配布の方法はどのように考えているのか。

(事)：ブックスタートのように本を渡すのではなく、引換券を渡して、図書館の利用促進を兼ねて図書館で引き換える形を考えている。

(委)：3歳は好きな本を選びたい時期。市が選定した2, 30冊の中から選ぶ方式ではなく、世の中に数万冊ある絵本の中から親子自身が選ぶ方式は難しいのか。もう少し自由度をあげて、本当に子どもの読みたい絵本を渡さないと、本を好きになる入り口として相応しくないのではないか。

せっかく図書館に引き換えに来てもらうのであれば、3歳児の利用者カードを作る他にも、その親子の子育てや遊びについて、図書館に設置されているコンシェルジュと雑談の1つでもすれば、その子にあった本を提案することができるのではないかと。

(事)：絵本の引き換えに訪れた親子に本を渡すだけに留まらず、ブックスタートのように、パンフレットやおはなし会の情報を併せて提供することは良いアイデアだと思う。

(委)：3歳になると親が行動的になれる時期でもある。子どもに関する相談をする時間も、ブックスタートの頃よりも長く取れるので、より多くのことを伝えられる時間になるのではないと思う。

(委)：3歳の子どもには、自分が読みたいと思う本がありつつも、親としては新たな本を読ませてあげたい時期でもあると思う。電車が好きで電車の本しか読まない子に、電車の本を与えることが目的なのか、新たな本との出会いを提供することを目的とするかで、絵本の選び方は変わってくる。子どもだけに選ばせると子どもの好きな本しか選ばない。そういう意味では、子どもに薦める本と、親に薦める本を選ぶ方法も考えられる。

子どもの本の世界を広げることを目的に2, 30冊の中から選ぶ方法でも良いと思うし、絵本の表紙を並べて実際に手渡しできればなお良い。

(委)：セカンドブックのタイミングとして3歳は遅いように思う。3歳は幼稚園などに入園して絵本を読んでもらえる時間があるが、入園する前の子どもは家庭の方針によっては本に触れない時期ができてしまう。そういった時期にセカンドブックが登場することが効果的なのではないか。

(委)：3歳半健診の場だけに限定してしまうと、セカンドブックの開始当初は、同じ3歳でも、3歳半健診のタイミング次第で絵本のもらえる子、もらえない子が出てきてしまうと思うので、カバーできるような仕組みにしてほしい。

(委)：23番に中央林間図書館の拡張とあるが、今の中央林間図書館は子どものことを考えているとは思えない。桜丘学習センター図書室やシリウスは子どもだけでも行けるが、商業施設の中にある中央林間図書館に子どもだけで行かせることを敬遠する親も多いと思う。中央林間図書館は市内の他の図書施設に比べて狭く感じるし、親子が廊下のような場所で読み聞かせをしている様子を実際に見かけることもあった。拡張の内容が閲覧席の増設となっているが、絵本スペースなど、子どものための場所の検討もしてほしい。

(委)：大和市立図書館のページに民間の読書記録アプリのように読書履歴を蓄積できるような仕組みがあると中高生の読書推進に繋がるのではないか。

	<p>(委)：まちなか絵本スポット(仮)については良い試みだと思った。子どもが騒ぐと困る場所に良い絵本があれば、子どもたちも絵本を読むし、親も読ませようと思う。色々な施設に大和市の本を置く事業だと理解したが、本を貸し出すのではなく、本を購入するお金を交付する方法は考えられないか。以前銀行の待合室を訪れた際に、絵本好きな銀行の職員が選んだと言うとても良い絵本が置いてあった。画一的にセットを配るのではなく、その施設の従業員が絵本を選ぶ方式の方が、高い効果が望めるのではないか。</p> <p>(委)：事業に参加する団体が増えるようなPRのやり方は考えてほしい。子どもがいるが、本が無い場所として、市内に点在する放課後デイサービスがある。こういった施設が本と接する場になっても良いように思う。</p> <p>(3)第45回 大和市民まつりへの参加について(資料3)</p> <p>◎事務局より、資料3を基に、第45回 大和市民まつりへの参加について説明。</p> <p>質問意見なし</p> <p>(4)その他</p> <p>◎事務局より、次回会議は3月中旬の予定であることを説明。</p> <p>(委)：議題2のまちなか絵本スポットに関連することで、毎月5日は絵本の日と設定して、子育て支援センター等に、その日だけ50冊貸し出すといった運用はできないか。</p> <p>(事)：まちなか絵本スポットの名称からは民間施設をイメージすると思うが、公共施設の方も対象としている。貸し出しの形態については、詳細をこれから決めていく。</p> <p>(委)：市の財産を守ることも図書館の大事な役割だと考える。破損の修理はどうするのか、紛失の責任はどこにあるのか、色々なことを想定した上でよりよいやり方を検討してほしい。</p> <p>5. 閉会</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
--	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

注 ( 委：委員 図：図書館職員 事：事務局 )